



⑤シンボルプロムナード公園・おもてなし
ガーデン (情熱のローズガーデン)
ボランティアと一緒に作る花壇



⑥臨海副都心のシンボルプロムナード公園・お
もてなしガーデン (情熱のローズガーデン)
色でゾーニングされた花壇



⑦浜名湖花博・15年目の春
展示に合わせて講習会を開催
(浜名湖ガーデンパーク)



⑧浜名湖花博・15年目の春
「江戸から令和へつなぐ花文化」
(浜名湖ガーデンパーク)



⑨「創立75周年記念講演・園芸文化を支えた花たち」



⑩令和2年度・3年度 園芸文化賞表彰式 (令和4年)
写真は、令和2年度受賞の島啓恒氏。プレゼンター
は当時の会長・三好世紀氏



⑪小笠原前会長退任記念講演「江戸の園芸はおもしろ
い」。進行役の須藤佳津江さん (左)、特別講演の増田
孝先生 (右) とのトークセッション



⑫浜川区立宮前公園
ナチュラルな雰囲気「メドーガーデン」



⑬4年ぶりの開催となった「フラワートライアルジャ
パン2023 秋日帰りバスツアー」。会場では担当者がガ
イドしてくれることもある

二〇二四 令和6年 創立80周年を迎える
八代目会長に長岡求氏が就任

「都立日比谷公園再生整備計画」開始に伴い、日比谷公園バラ花壇・管理ボランティア
「日比谷ローズ」の16年半の活動を終了 *写真⑫・⑬・⑭

*1926〜2014年は2・3ページ

二〇二三 令和5年 荒川区立宮前公園の花壇監修と
サポーター管理を開始 *写真⑮

「フラワートライアルジャパン2023 秋日帰りバスツアー」
を4年ぶりに開催 *写真⑯



⑭「園芸文化」第130号
本号より、題字を「都立
天宮原緑地集 (しんかん
ごしゅう) より採字

協会誌「園芸文化」130号を発行 *写真⑭
小笠原前会長退任記念講演「江戸の園芸はおもしろい」を開催 (於日比谷図書文化館) *写真⑪
コロナ禍で延期していた「令和2年度・3年度園芸文化賞表彰式・記念講演」を開催 *写真⑩・⑨
の管理運営を開始 (東京港埠頭との共同運営) *写真⑮・⑯

二〇二二 令和3年 「新型コロナウィルス感染症緊急事態宣言」継続。引き続き事業の中止や延期、縮小が相次ぐ
NHKBSプレミアム「秘密のイングリッシュガーデン」の植物監修
「月刊グリーン情報」(緑グリーン情報刊)の13年半、通回85回の連載を終了
二〇二一 令和4年 七代目会長に三好世紀氏が就任
シンボルプロムナード公園「おもてなしガーデンボランティア (情熱のローズガーデン)」
の管理運営を開始 (東京港埠頭との共同運営) *写真⑮・⑯

日比谷ローズのふりていで



⑭作業の様子



⑮初案設計を担当した
大野耕生氏による野定照準の様子



⑯バラ苗の植付 (2007年)